

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	大型緊急車両にて火災現場引上げ時、後方移動の際に車両が横転しかけた事案
3. 体験した事例の中心的要素	火災現場が、大型車両進入に対しては狭隘であり地道であった。現場引上げ時に他車両が先行して帰隊し、当大型車両が最後に帰隊したが、先行した車両により軟弱化した道路（地道）を通った際、車両のタイヤが傾き横転しそうになったもの。
4. 体験した事例の原因・理由	車両の部署を考える必要があったが、火災対応を優先し、狭隘道路（地道）に進入したこと、道路の状態を考えて行動しなかった無理な車両進入をしたことが原因であったと考えられる。

【体験した事例の直接的原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。（大丈夫だろうと思った。）
------------------	------------------------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	令和4年7月2日 午後1時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外：道路（地道）
4. 体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させそうになった。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	転倒
7. 事例体験時の活動	火災帰署途中、[林野]
8. （7の活動中）どのような作業中に発生したか	車両間の移動
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

○当事者A	年齢[55]歳、勤続年数[37]年、現場経験年数[37] 年、階級[消防司令] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [複数隊の隊長]
○当事者B	年齢[46]歳、勤続年数[28]年、現場経験年数[28] 年、階級[消防司令補] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [隊員]
○当事者C	年齢[31]歳、勤続年数[9]年、現場経験年数[9] 年、階級[消防副士長] 同様の活動 [過去に1,2回程]、任務 [機関員]
○その他(当事者が4人以上の場合)	

	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	当事者C	運転をしていた(大型機関員)	
経過2	当事者A	隊長(車両の誘導をしていた 左側後部)	
経過3	当事者B	隊員(車両の誘導をしていた 右側後部)	
経過4			
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

● ●

○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合:ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

集中力、注意力があった 周囲の視界が確保できていた 後方からの監視の目が行き届いていた たまたま、事故にならなかった

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	はい
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	はい

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	はい

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

道路(地盤)の状況も考える必要があった

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

--

○装備・資機材の対策について

--

○活動環境の対策について

--

○指揮・情報伝達の対策について

--